

性選別精液を若雌牛に種付けするタイミング

～ホルスタイン種未経産牛における性選別精液の人工授精指針～

概要 Abstract

「性選別精液」による人工授精実施が近年増えていきます。しかし、性選別精液は妊娠しづらいことが課題でした。そのため、妊娠しやすくなる人工授精のタイミングを明らかにしました。

【性選別精液って何？】

牛の精液には、「X精子」と「Y精子」が半分ずつ含まれています。X精子が卵子に受精すれば、子牛は「メス」になり、Y精子であれば、子牛は「オス」になります。特別な機械を使い、どちらかの精子が90%以上になるように選別した精液を「性選別精液」と言います。酪農業界ではX精子を選別した性選別精液が主で、その性選別精液で人工授精をし、牛が妊娠すれば、子供の90%以上がメスになります。



この牛が発情しています
(他の牛の乗駕を許容 = スタンディング)

成果 Results

ホルスタイン種未経産牛における性選別精液の人工授精指針

発情発見時間帯

推奨授精時間帯

朝

当日昼過ぎ～夕方

昼過ぎ～夕方

翌日朝*

夜

翌日午前

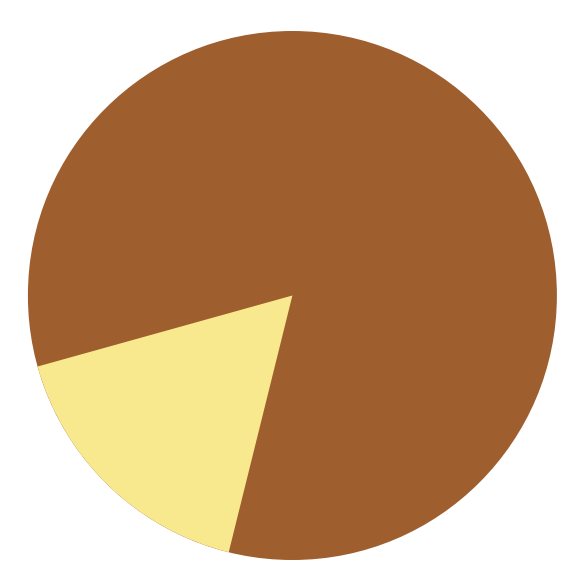
*可能であれば当日夜

時間帯目安

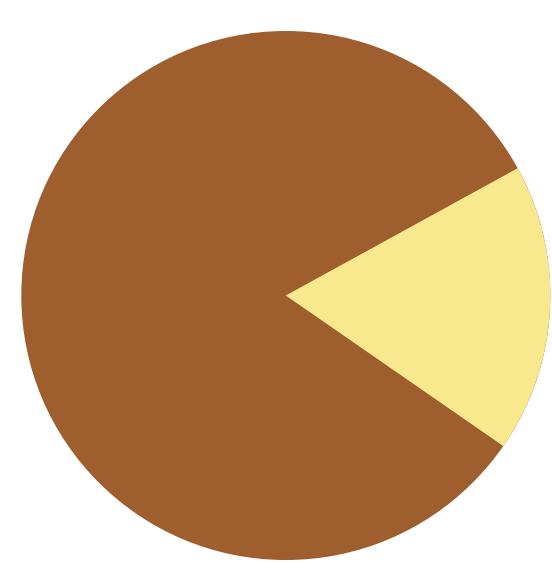
朝

昼過ぎ～夕方

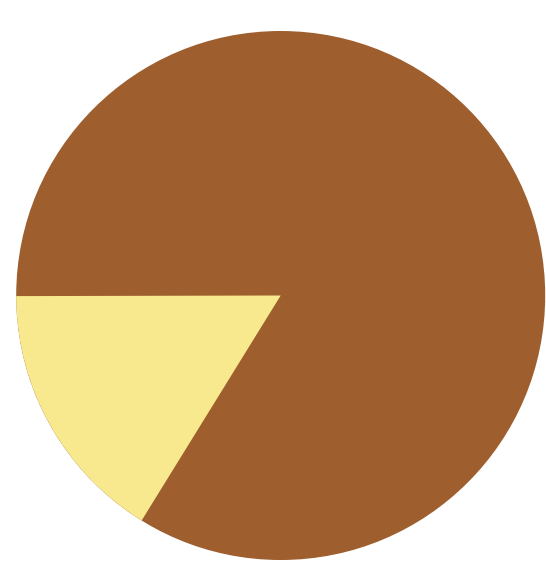
夜



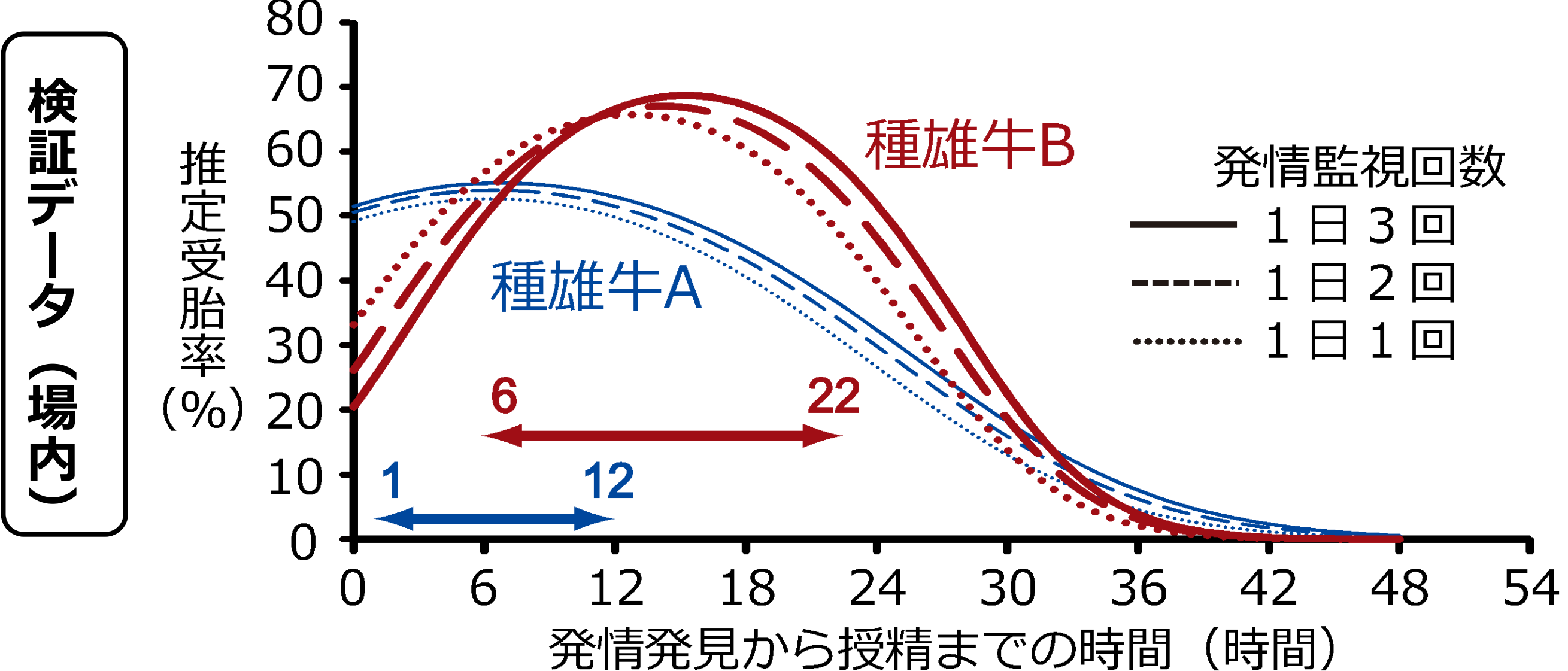
6:30~8:30



14:00~16:00

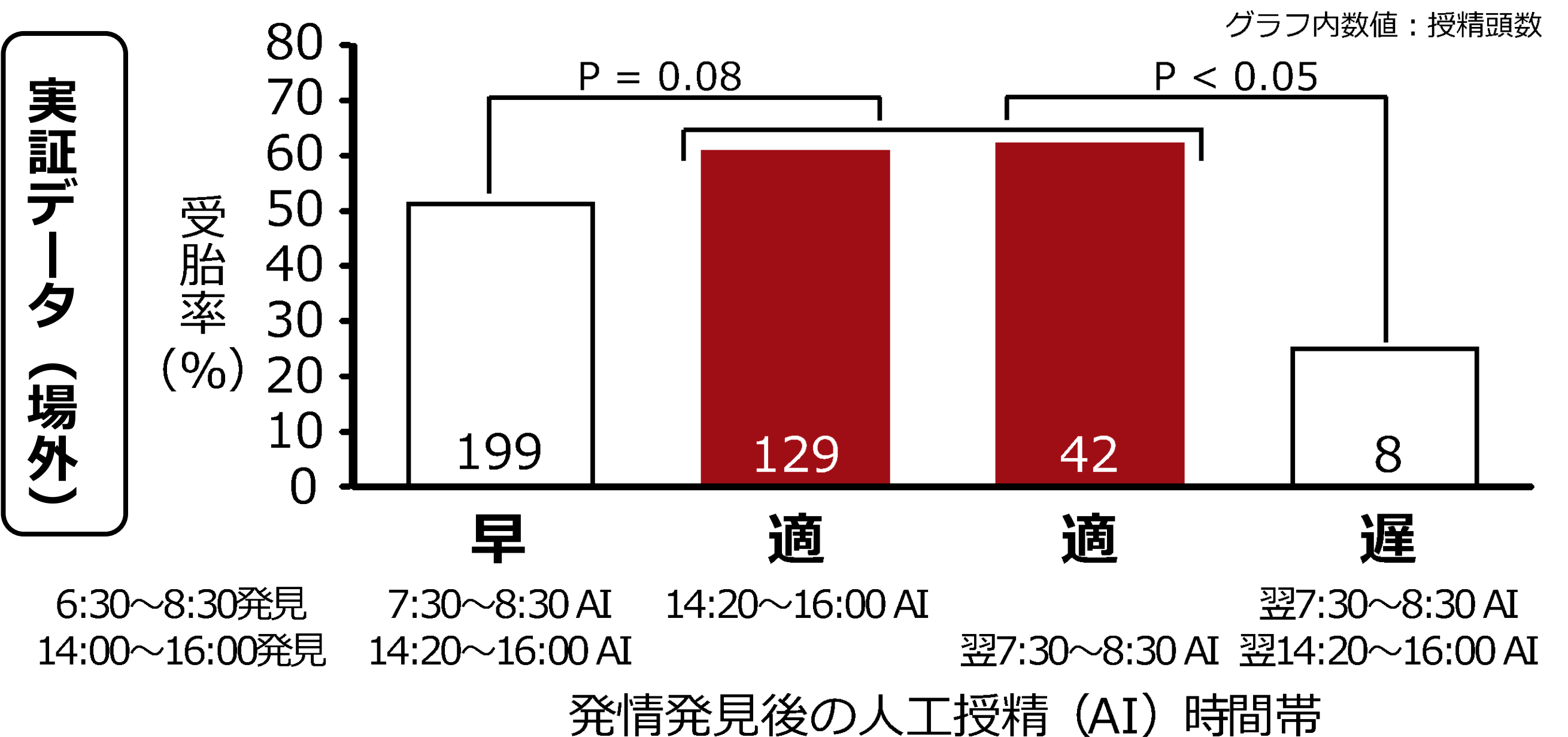


19:00~21:00



発情発見から人工授精までの時間と推定受胎率との関係

*グラフ内の矢印：発情監視回数に関わらず50%よりも高い受胎率が得られると推定される時間帯



発情発見後の人工授精時間帯と受胎率との関係

普及 Dissemination

- ホルスタイン種未経産牛に対して性選別精液を用いた人工授精を行う際に指針として活用できます。
- 本試験における発情発見とは、スタンディングを発見した時です。

連絡先 Contact

根釧農業試験場
研究部 乳牛グループ
0153-72-2004
konsen-agri@hro.or.jp